

辞書・学参で発見する新事実 —『G5』『AG』『G 総合英語』から



柏野健次

私も経験がありますが、自分が学生時代に習った英語が実は間違っていたり、不自然だったり、堅苦しい表現だったという事実に後になって気づくことがあります。新しい発見をするきっかけとしては読書中、ネイティブ・スピーカーと話をしている時、あるいは各種文献を調べている時などがあると思います。

本稿では、学校英語に見られる誤った解釈の是正に役立つ情報を、『ジーニアス英和辞典 第5版』(G5),『アクシスジーニアス英和辞典』(AG),『ジーニアス総合英語』(G 総合英語)から5項目取り上げ、それぞれを語法研究の立場から、「補説」という形でさらに詳しく解説していきます(引用部分は必要に応じて趣旨が変わらない程度に修正しているところがあります)。

■as soon as one can と as soon as possible

G5のsoon 項の成句欄に as soon as one can と as soon as possible があり、そこに以下の語法注記が載っています。

《◆ as soon as one can は as soon as possible よりも時間的に余裕があることを表す》
 《◆ as soon as possible は緊急性を表す。
 ASAP, asap と略すとさらに緊急性が高まり「大至急」の意》

●補説 現在発行されている英和辞典は、たいてい「as soon as one can は as soon as possible と同義で、『できるだけ早く』という意味を表す」と

記しています。

しかし、多くのネイティブ・スピーカーは、上の囲みにあるように、as soon as one can は時間的な余裕があることを表し、「できるだけ早く」という意味であるのに対して、as soon as possible は「緊急性」(urgency)を表し、「至急」という意味だと指摘しています。

したがって、次の(1)のように緊急を要する状況では as soon as you can は使えません。

- (1) Call an ambulance as soon as possible [[×]as soon as you can]. (至急、救急車を呼んでくれ) —ネイティブ・スピーカー提供 (以降、出典明記なしは同様)

以下に実例を挙げますが、状況に応じて as soon as one can と as soon as possible が使い分けられていることに注意してください。

- (2) “Meet me there as soon as you can.” “How soon is that?” she asked. (中略) “How about seven o'clock?” (「できるだけ早くそこで会おう」「できるだけって、どれくらい？」と彼女は尋ねた。「7時はどうかな」) —J. Grisham, *The Runaway Jury*
- (3) “This is Perry Mason,” the lawyer said. “I want him to call me on a matter of considerable importance. I’m an attorney at law and I wish to get in touch with him as soon as possible.” (「こちらはペリー・メイソンです」と弁護士は言った。「極めて重要な件で彼に電話してもらいたいのです。私は法廷弁護士で、彼と至急連絡を取る必要があ

ります」) —E.S. Gardner, *The Case of the Blonde Bonanza*

■ at last と finally

AG の last¹ 項の成句欄に at last があり、そこに以下の語法注記が見られます。

《◆ at last は期待と安堵を表すのがふつうなので×At last he got sick. などとはいえない (cf. Finally [In the end] I got sick. とうとう病気になるってしまった)》

●補説 at last は「何かが起こるのを長い間待った後で、それが起きた」ことを表し、「やっと」「ようやく」などの意味で用いられます。一般に、「あることが長時間経て達成された」ことに対する安堵感を伴います。

(1) James has passed his exams at last. ジェイムズはやっと試験に通った) —M. Swan, *Practical English Usage* (初版)

一方, finally は安堵感を表す場合も表さない場合にも使えます [cf. L. Schourup / 和井田紀子共著『English Connectives : 談話のなかでみたつなぎ語』(くろしお出版, 1988) p. 113]. 後者では, 事態の最終局面を強調し, 「結局」「ついに」「とうとう」などの意になります。

(2) Bob was in hospital for a long time and he finally left hospital. (ボブは長い間入院していたが, ようやく退院した)

(3) Bob was in hospital for a long time and he finally died. (ボブは長い間入院していたが, とうとう亡くなった)

at last も finally も単独で用いて安堵感を表すことができます。

(4) “I’ve heard the police just found a clue to solve the case.” “At last [Finally] !” (「警察はその事件を解く手がかりをつかんだようだよ」「ようやくだね」)

ともに皮肉を表すこともあります。Finally!

の方が皮肉と解釈される可能性が高いようです。

なお, at last と finally の類似表現には eventually と in the end があります。2 つとも「結局」「ついに」「とうとう」の意味で用いられるのが一般的です。

(5) I wasn’t going to lend him the money, but I eventually [in the end, finally] changed my mind. (彼にそのお金を貸さなかつもりだったが, 結局気が変わつ(て貸し)た) —S. Chalker, *English Grammar Word by Word*

■ even though と even if

G 総合英語の p. 487 に次のような例文と解説が載っています。

(1) Even though you dislike big cities, New York is worth a visit. (君は大都市が嫌いだと言っているが, ニューヨークは行ってみる価値があるよ)

(2) Even if it is cold tomorrow, I will go swimming. (たとえ明日寒くても, 泳ぎに行くつもりです)

モデル文(1)の even though (たとえ〜であっても) は though の強調形で, 後に「事実」を述べる節が来る。一方, (2)の even if (たとえ〜であろうとも) は if の強調形で, 後に「仮定」を述べる節が来る。

●補説 上記情報の典拠としては, Quirk *et al.*, *A Comprehensive Grammar of the English Language* をはじめ数多くありますが, 両者の違いを平易な言葉で解説したものにデビッド・パーカー著『英語じょうずになる事典』(アルク, 2008) があります。次は同書 (p. 44) の記述の要約です。

(3) even though ~ は「~ のようになっている。それなのに…」という意味。even if ~ は「~ のようになるかどうかは分かりませんが, もしそうなったとしても…」となる。

even の後に続く文が事実（過去の話やいま起きていること）なら even though を使い、even の後に続く部分がただの仮定の「もしも」の話（主に将来の話）なら even if が正しい選択。

- ・ Even though it was raining, I had to take the dog for a walk. (雨が降っていたけれど犬を散歩に連れて行かなければならなかった)
- ・ Tomorrow's game will not be cancelled even if it rains. (たとえ雨でも明日の試合は中止されることはないでしょう)

教室で生徒に教える場合はこれで十分だと思いますが、教員としては「even though の代わりに even if が使われることがある」という事実を知っておく必要があります。

例えば、Huddleston & Pullum, *The Cambridge Grammar of the English Language* の p. 737 に次の例が挙がっています。私の尋ねたネイティブ・スピーカーによりますと、(4) では is に強勢が置かれるとのことでした。

- (4) You don't have to defend everything Ed does, even if he IS your brother. (エドがあなたのお兄さんだからといって彼のすることすべてを擁護する必要はありません)

このように even though の代わりに even if が用いられるのは if 節に be 動詞がある場合に多いと思います。以下に実例を挙げますが、(5) でも was に強勢が置かれます。

- (5) "Well, that money should belong to us. You've always been very kind to Adam even if he WAS nothing but a bum." (「(アダム)の遺産は当然私たちのものよ。あなたはアダムにずっと親切にしてきたわ。ぐうたら者でしかないのね」) —S. Sheldon, *The Million Dollar Lottery*

■ hardly ... when ~の構文

AG の hardly 項の成句欄に hardly ... when があり、そこに次の語法注記と例文が見られます。

《◆ (中略) (4) when 節には予期しない突然の出来事が来るのがふつう》
I had hardly started when it began to rain.
(出発したらすぐに雨が降り出した)

● 補説 この構文では、hardly は次の(1)に示されているように「ほとんど…ない」ではなく、「かろうじて」(only just) という意味を表します。ここから、この構文の持つ「…するかしないうちに」という意味合いが生じてきます。

- (1) hardly: used to say that something has just begun, happened, etc. (hardly は何かが始まった[起きた]ばかりという意味を表すのに用いられる) —*Oxford Student's Dictionary*

重要なのは、上の囲みにあるように、この構文はふつう「when 節に意外な、予期しない突然の出来事が来る場合」に用いられるという点です。

このため、本構文は「主語が…するとすぐに～が起こった」という場合に使い、「…すると主語が(進んで)～した」という場合には使えないことになります [cf. ジャン・マケーレブ／岩垣守彦共著『アメリカ人語 Part 2—微妙な、ほんとに微妙な英語感覚』(読売新聞社, 1988) p. 45]。

- (2) He had hardly arrived at the office when the fire alarm began to sound. (彼が会社に着いた途端に火災報知器が鳴り始めた)
- (3) × I had hardly got off the train when I called her. (列車を降りたらすぐに彼女に電話をした) cf. I had hardly got off the train when I received a call from her. (列車を降りたらすぐに彼女から(携帯に)電話をもらった)

なお、やや古風な文体では倒置が起きますが、これは意外性の意を強め、劇的な効果を生み出すための措置です。

なお, hardly ... when ～に類似した表現に no sooner ... than ～と as soon as の構文があります。no sooner ... than ～は hardly ... when ～と同様, 意外性がある場合に使うのがふつうですが, as soon as はこの点に関しては中立で, 意外性がある場合にもない場合にも使えます [cf. T.D. ミントン著『ここがおかしい日本人の英文法Ⅱ』(研究社, 2002) p. 176]。

(4) a. *I had no sooner come back home than I gargled and washed my hands. (私は家に帰るとすぐにうがいをし, 手を洗った)

b. No sooner had he passed the message to her than an officer appeared by his side and grabbed it. (彼が彼女にメッセージを手渡したと思ったら警備の警官が彼の近くに現れてそれをひったくった) —J. Archer, *A Prisoner of Birth*

(5) a. As soon as I came back home I gargled and washed my hands.

b. As soon as he sat down the telephone rang. (彼が座るとすぐに電話が鳴った) —*Harrap's 2000 Word English Dictionary*

■ say to oneself

G5のsay項の成句欄にsay to oneselfがあり, そこに以下の語義と語法注記が載っています。

「…」と思う, (心の中で) 考える; 「…」と自分に言い聞かせる 《◆「ひとりごとを言う」は talk to oneself》

●補説 say to oneself は基本的に上の囲みにあるように, 「思う, (心の中で) 考える」「自分に言い聞かせる」という2つの意味を表します。

say to oneself がこのような意味であることは(1)の OALD (第10版) の例文や(2)の LDOCE (第6版) の語義を見ても分かります。

(1) I said to myself (= thought), "That can't be right!" (「それが正しいはずがない」と私

は思った)

(2) say to yourself: to try to persuade yourself that something is true or not true. (何かが真実だと, または真実でないと自分自身に納得させようとする)

以下にこの順に実例を挙げます。

(3) When I looked at the newspaper recently, I saw a number of jobs that require advanced degrees. And I said to myself, "I can do that." (この前, 新聞を見ていて修士号や博士号が必要な勤め口をいくつか見つけた。「自分に打って付けだ」と私は思った) —COCA (Magazine, 2008)

(4) "This is not happening," she said to herself. (「これは現実には起こっていることではない」と彼女は自分に言い聞かせた) —A. Brown, *Legally Blonde*

なお, 「ひとりごとを言う」は上の囲みにある通り talk to oneself で表すのがふつうです。

(5) She was roaming the halls talking to herself. (彼女はひとりごとを言いながら廊下をあちこち歩き回っていた) —COCA (TV, 2018)

ちなみに, say to oneself が「ひとりごとを言う」という意味になることもあります, 通例 aloud や loud を伴います。

(6) "What the hell?" he said aloud to himself when he saw that all the tires on his car were flat. (「何ということだ」と彼は車のタイヤがすべてパンクしていることに気づいた時にひとりごとを言った)

* * *

G5, AG, G 総合英語は私が制作に携わった書籍ですが, これらが現場の先生や高校生の皆さんの新事実発見の手助けになれば幸いです。

(かしの けんじ・大阪樟蔭女子大学名誉教授)